

# 《 記入例（在学猶予） 》

様式第14号(第21条関係)

償還猶予申請書			
宮城県教育委員会 殿			令和〇〇年〇〇月〇〇日
			奨学生番号 31900203456
本 人	奨学生であったとき 在学していた学校名	宮城県〇〇〇〇高等学校	
	卒業(退学) 年月	令和〇〇年3月 <b>卒業</b> (退学)	
保 証 人	フリガナ	ミヤギ タロウ	(〒980-8423) 電話番号(022)211-3716
	氏名	宮城 太郎	住所 仙台市青葉区本町3-8-1
保 証 人	フリガナ	ミヤギ イチロウ	(〒980-8423) 電話番号(022)211-3716
	氏名	宮城 一郎	住所 仙台市青葉区本町3-8-1
高等学校等育英奨学資金貸付条例第12条第( )項の規定により、奨学資金の償還を猶予されたいので申請します。			
借 用 金 額		648,000 円	
猶 予 申 請 期 間		令和〇〇年4月から令和〇〇年3月まで (最長1年間とする。ただし、「1 在学中」の場合は、当該年度限りとする。)	
申 請 理 由		理由コード番号	1
理由コード		1 在学中      2 災害      3 傷病      4 経済的困窮 5 資格修得のため未就労      6 進学準備のため未就労      7 その他	
理由発生年月日		令和〇〇年4月1日 (「1 在学中」の場合は、当該年度の4月1日とする。)	
同一理由による過去の猶予期間		令和〇〇年4月から令和〇〇年3月まで	
添 付 書 類		在学証明書	
本人が未成年者の場合には、親権者又は未成年後見人が下欄に自署すること。			
親 権 者 等	氏名	宮城 一郎	本人との続柄 本人の( 父 )
	住所	(〒980-8423) 仙台市青葉区本町3-8-1	

高等学校等在学中に借用した総額です。

※ 償還残額ではありません。  
この例は、公立高校自宅通学者(月額18,000円)が3年間(36月)奨学資金を借用した場合の額です。

在学している当該年度の期間です。

※ 大学1年から大学4年までの4年間の期間ではありません。

在学猶予なので、下の理由コードの「1」を記入。

入学、進級などで年度が変わった初日。

在学猶予を受けていた過去の全期間です。

当該年度(4月1日以降)発行の在学証明書を添付のこと。